

天白区障害者自立支援連絡協議会

シネマでみるふくし

ではく2024

上映作品

映画 声の形

入場無料 申込不要
先着250名様



©大今良時・講談社／映画声の形製作委員会

この「シネマでみるふくし」は、障害のある方へのご理解を深めていただくための映画の上映会です。

日時

令和6年11月30日（土）
13時00分～16時30分
（開場12時）

会場

天白文化小劇場
地下鉄鶴舞線 原駅
原ターミナルビル4階
12時から、手作り小物、
お菓子などの自主製品の
販売も行ないます



字幕、音声ガイド付き、
ヒアリンググループ、
多目的トイレあります

オープニング

天白区内の障がいのある方たちの
歌やダンスを行ないます。



【主催】天白区障害者自立支援連絡協議会
天白区役所・天白文化小劇場・天白図書館

【協力】天白区社会福祉協議会

音声コード

映画説明

■作品紹介

伝えたい“こえ”がある。聞きたい“こえ”がある。

「週刊少年マガジン」に連載され、数々の賞に輝いた、大今良時の漫画「聲の形」。このベストセラーコミックが、日本アカデミー賞 優秀賞を獲得した『映画 けいおん!』（11年）など、多くの作品を輩出し続けている京都アニメーションにより新たにアニメーション映画として生まれ変わります。監督はTVアニメ「けいおん!」で初監督を務め、『たまこラブストーリー』（14年）にて文化庁メディア芸術祭 アニメーション部門新人賞を獲得した、京都アニメーションに所属する山田尚子。脚本には「ガールズ&パンツァー」など大ヒットシリーズを手掛ける吉田玲子を迎え、『映画 けいおん!』『たまこラブストーリー』以来のコラボレーションが実現。キャラクターデザインを務めるのは、「氷菓」（12年）、TVシリーズ「Free!」（13年、14年）、『映画 ハイ☆スピード! -Free! Starting Days-』（15年）を手掛けた京都アニメーション所属の、西屋太志。痛みから温かさが生まれ、心に刺さる感動を、美しい映像と共にお届けします。

■S T O R Y

ガキ大将だった小学6年生の石田将也は、転校生の少女、西宮硝子へ無邪気な好奇心を持つ。

「いい奴ぶってんじゃねーよ。」

自分の想いを伝えられないふたりはすれ違い、分かり合えないまま、ある日硝子は転校してしまう。

やがて五年の時を経て、別々の場所で高校生へと成長したふたり。

あの日以来、伝えたい想いを内に抱えていた将也は硝子のもとを訪れる。

「俺と西宮、友達になれるかな？」

再会したふたりは、今まで距離を置いていた同級生たちに会いに行く。止まっていた時間が少しずつ動きだし、ふたりの世界は変わっていったように見えたが――。

自主製品販売の紹介

天白区内の、障がいのある方々が通う事業所の製品を販売します。とてもおいしいオリジナルのパン、クッキーや、デザインにこだわったポーチなどの雑貨があります。

オープニング

天白区内の障害のある方々の歌声とダンス、放課後等デイサービスに通う子どもたちのダンスをお楽しみください。

※放課後等デイサービスとは…障がいのある、または発達に特性のある小・中・高生をサポートする通所支援サービスの一つで、療育機能や居場所機能などを備えています。

天白区障害者自立支援連絡協議会とは

障がいのある方の生活を地域全体で支えるために、それぞれの関係者が協働するしくみです。人と人、組織と組織を繋ぎ、それぞれの得意分野から知恵を出し合いながら、障がいのある方の生活を継続して支えていきます。この協議会は区役所、保健センター、社会福祉協議会、障害者基幹相談支援センター、障害者相談員、特別支援学校、関係施設、福祉サービス事業所、福祉団体などの団体（一部個人）で構成されています。

問合わせ先

天白区役所 福祉課

天白区障害者基幹相談支援センター

TEL 807-3883

TEL 804-8587

FAX 802-9726

FAX 804-8585